

カチオン・一材型ポリマーセメント系下地調整塗材

アレスカチオンWフィラー

系 統 再乳化形セメント系カチオン下地調整材

適用規格 JIS A 6916 建築用下地調整塗材 下地調整塗材 C-1
JIS A 6916 建築用下地調整塗材 下地調整塗材 C-2

ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆

特 長

- 1) 本品はC-1、C-2の規格に適用した材料です。
- 2) 各種下地への付着力に優れています。
- 3) 低収縮性です。
- 4) 耐久性に優れています。
- 5) 内・外部に幅広く適用できます。
- 6) 1粉タイプなので使い勝手に優れています。
- 7) コンクリート躯体の中性化抑制効果があります。

塗装条件

塗装方法	吹付け C-1仕様	ローラー・ハケ C-1仕様	コテ・ヘラ C-2仕様		
希 釈 率	50～65%	50～65%	40～50%		
標準所要量 (kg/m ² /回)	0.74～0.86	0.50～0.60	1.10 (1mm厚)		
希 釈 剤	上 水				

- 注) 標準所要量は、個々の条件によって異なります。
標準所要量は、塗装作業に必要な使用量の数値です。
- 注) 1) 上記、標準所要量は上水量を除いた粉体量を示しています。
2) 割合割合 (粉体/上水)
○C-1・・・20/10～13
○C-2・・・20/8～10

塗装間隔

温 度		23℃	
項 目	最 短	24 時間	
	最 長	7 日	
使 用 時 限		1時間	

塗料性状

	項 目	内 容
1	荷 姿	20kg
2	混 合 比	—
3	色	グレー
4	つ や	つや消し
5	仕 上 が り 感	平 滑
6	塗 料 比 重	—
7	溶 剤 比 重	—
8	加 熱 残 分	—
9	劇 物 表 示 (品名・含有量)	—
10	労 安 法 上 の 表 示 有 害 物	—
11	有機則/特化則	—
12	消 防 法 に よ る 危 険 物 区 分	非危険物
13	硬 化 剤 の 成 分 に よ る 区 分	—

主な適用素材

コンクリート、PC、モルタル、ALCパネル、
(内外用部)

主な適用下塗塗料

冬季の施工については「使用上の注意事項」をご参照ください。

主な適用中塗塗料

主な適用上塗塗料

各種外装材

使用上の注意事項

- 1) 混練は容器レッテルの表示に従いママコのないよう十分攪拌して下さい。
- 2) 一度に混ぜ合せる量は、1時間以内に使い切る量として下さい。
- 3) 現場では水以外は混入しないで下さい。
- 4) 塗り付け施工からモルタルが硬化するまで気温5℃以上を維持し、凍結防止の為に適切な養生を行って下さい。
- 5) 直射日光の当たる所、通風の激しい場所での施工ではシート等で養生を行って下さい。
- 6) 直射日光下及び3℃以下での保管は避けて下さい。
- 7) 湿気や雨掛かりに注意して保管下さい。
- 8) 換気の良い場所で取り扱って下さい。
- 9) その他、塗料の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細についてはSDS（安全データシート）を参照して下さい。
- 10) 本品はセメント質ですので、その性質上、白華(エフロ)が生じます。特に気温が下がる冬季の降雨後にこの現象は生じやすくなり、注意が必要です。本現象を出来るだけ抑制するために、以下の対策を施して下さい。
 - ・本品の施工後、雨水が侵入しないようにシート等で養生する
 - ・本品に対する下塗りは架橋型顔料系下塗りである「スーパーザウルス2」又は「マルチタイルコンクリートプライマーEPO」とする
- 11) 一度、封を切った後は短期間に使い切して下さい。

注) 上記の数値は標準を示すもので、若干の変動があります。

※本製品説明書の内容には、予告なくして変更することがありますのであらかじめご了承ください。